

令和7年度 決算説明書 / 事業評価シート

予算			目名	決算書(P)	部局名	議会事務局
款	項	目			課 名	議事課
1	1	1	議会費	136		

I：事業概要

施策事業名	議会管理
事業目的	議会運営及びそれに係る事務の適切な執行のため
事業内容	●事業の全体計画 議会を適切に運営し、議決事件を審議、議決するとともに、議事機関として政策提案等を行う。 ●主な事業内容 ○議会事務 ・タブレット端末の賃借及び各種会議システムの運用 ・議場及び委員会室の通信環境改善のためのインターネット配線工事 ○議会広報・広聴 ・議会録画映像・会議録のインターネット配信、議会報の発行、市民との意見交換会の開催 ○議会会議録作成 ・本会議・委員会・全員協議会の議事録作成・保存 ○正副議長公務 ・各種議長会の定期総会への出席及び姉妹都市との交流 ○行政視察・交流 ・先進自治体調査のための委員会行政視察の実施及び姉妹都市との議員間交流 ○政務活動費 ・議員の調査研究のための経費 ●主な決算の内訳 タブレット端末賃借、ペーパーレス会議・グループウェアシステム使用料 1,609,432円 議会インターネット配線工事請負費 611,270円 市議会だより印刷代 2,309,120円 議会録画映像インターネット配信業務 2,605,680円 会議録作成業務 4,134,486円 政務活動費 2,360,119円
事業の 成果・効果	議会運営及びそれに伴う事務が適切に執行できている。

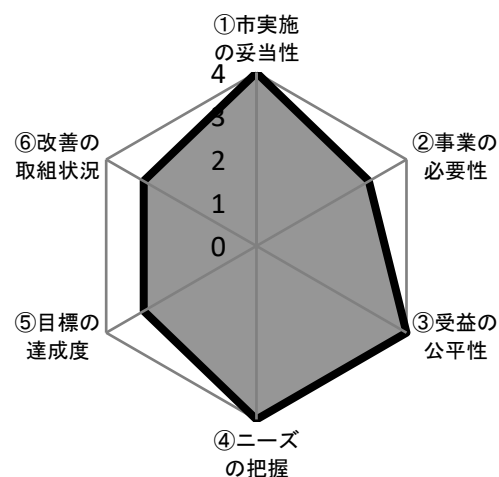
II：個別事業内訳 (単位：千円) (見直し・点検進捗評価は4段階)

事業名	決算額	財源内訳		一般財源 の割合	見直し・点検進捗評価		
		特定財源	一般財源		利便性向上	情報発信 ・共有化	業務適正化
議会事務	3,233	0	3,233	100%	4	4	4
議会広報・広聴	6,434	0	6,434	100%	4	4	4
議会会議録作成	4,135	0	4,135	100%	4	4	4
正副議長公務	1,206	0	1,206	100%	4	4	4
行政視察・交流	1,167	0	1,167	100%	4	4	3
政務活動費	2,361	3	2,358	100%	4	4	4
-	-	-	-	-	-	-	-
合計	18,536	3	18,533	100%	4	4	3

Ⅲ：年度別事業費の状況 (単位：千円)

事業費		R6決算	R7決算	R8予算
		19,082	18,536	25,939
財源内訳	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	3	2
	一般財源	19,082	18,533	25,937
一般財源の割合		100%	100%	100%

評価チャート



Ⅳ：事業の評価 (PDCAサイクルのCheck)

評価の観点	評価	評価根拠
①市実施の妥当性	4	議会は地方自治法第96条に定める議決事件を審議、議決し、会議録を作成する義務がある。
②事業の必要性	3	経済危機等で当市の財政状況が著しく悪化した場合には、議会録画中継インターネット配信、議会だよりの印刷、姉妹都市交流等は、見直しが必要な事業である。
③受益の公平性	4	議会が議決する条例や予算は、全市民が対象であり、多数の市民が恩恵を受けるものである。
④ニーズの把握	4	請願や陳情を受理し、市民以外の意見も聴取している。親子議場見学会、市民との意見交換会、女性議会など各イベントで、市民との意見交換を行った。
⑤目標の達成度	3	議会インターネット配線工事を完了し、議会中継における通信環境が改善された。議会だよりのリニューアルは編集方針のみの策定となった。次年度以降で実際デザインイメージ等の検討を行う。
⑥改善の取組状況	3	各委員会の審査内容をUDトークで文字起こしし、委員会終了後速やかに、各議員に共有することで、同時開催でも議員間の情報の共有化を図ることができた。

Ⅴ：業務の見直し・点検 (PDCAサイクルのC→A)

令和7年度に見直しを実施した事項	・ 議会インターネット配線工事の完了
令和8年度に見直しを実施している事項	・ 委員会室マイクシステムの更新
今後見直しを検討する事項	・ 議場の会議システムの更新

Ⅵ：課題とその対応策及び今後の方向性 (令和7年度におけるPDCAの成果：次のサイクルに反映させていく事項)

課題	対応策・今後の方向性
新庁舎建設から16年が経過し、議場の会議システムに異常が発生している。	議場の会議システムの更新には多額の経費がかかるため、他自治体の更新内容や経費を参考に更新が必要な範囲を見極め、できるだけ更新費用を抑えることができるように仕様書の作成に取り組んでいく。